

通学区域変更案に関するアンケート 報告書

(令和6年2月2日)

○アンケート実施期間 : 令和6年1月13日～31日
○アンケート実施対象 : 黒内小学校全保護者 ・ 通学区域変更案対象地区

目次

| | |
|------------------------------|----|
| 黒内小学校保護者全体アンケート…………… | 1 |
| ひがし野一・四丁目地区アンケート…………… | 6 |
| 土塔本町地区アンケート…………… | 9 |
| 土塔新山地区アンケート…………… | 12 |
| 中央二丁目(レクセルプラザ守谷)地区アンケート…………… | 15 |
| 原本町地区アンケート…………… | 18 |
| 大原地区アンケート…………… | 21 |
| 松並青葉地区アンケート…………… | 22 |

【黒内小学校全保護者アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【436 件】

| 地区名 | 割合 |
|------------------|-------|
| 旭町 | 0.5% |
| 清水 | 6.0% |
| 岩町 | 3.2% |
| 岩東町会 | 1.4% |
| 原 | 6.4% |
| 大原 | 0% |
| 原本町 | 0.9% |
| 北園 | 0.9% |
| さつき台 | 0% |
| 土塔本町 | 2.3% |
| 土塔新山 | 4.1% |
| 土塔中央 | 0.7% |
| ひがし野一丁目 | 0.5% |
| ひがし野四丁目 | 2.8% |
| 松並青葉一丁目 | 18.3% |
| 松並青葉二丁目 | 20.4% |
| 松並青葉三丁目 | 7.1% |
| 松並青葉四丁目 | 9.2% |
| レーベン守谷 | 3.9% |
| 中央一丁目 | 7.1% |
| 中央二丁目(レクセルプラザ守谷) | 0.9% |
| 中央四丁目 | 1.1% |
| 下ケ戸 | 0.5% |
| 前川 | 0.2% |
| その他 | 1.6% |

2.お住いの居住形態を教えてください。【436 件】

| 居住形態 | 割合 |
|-------|-------|
| 戸建 | 78.7% |
| マンション | 17.9% |
| アパート | 3.4% |

3.お子さんの学年を教えてください。(複数選択可)【436件】

| 学年 | 割合 |
|-----|-------|
| 1年生 | 30.5% |
| 2年生 | 22.7% |
| 3年生 | 28.4% |
| 4年生 | 17.2% |
| 5年生 | 16.3% |
| 6年生 | 15.4% |

4.ご家族の状況について教えてください。(複数選択可)【436件】

| ご家族の状況 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 現在黒内小学校に通っている子どもが1人いる | 64.9% |
| 現在黒内小学校に通っている子どもが2人以上いる | 30.7% |
| 現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる | 0% |
| 未就学児のきょうだいがいる | 39% |
| 中学生のきょうだいがいる | 10.6% |
| 高校生以上のきょうだいがいる | 4.8% |

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

5.あなたが思う黒内小学校の魅力について教えてください。(複数回答可)【436件】

| 魅力 | 割合 |
|--------------------|-------|
| 家から近い | 84.4% |
| 学習環境が整っている | 33.9% |
| 教職員が十分に児童の管理を行えている | 16.3% |
| 児童数が多いため友達が増える | 32.1% |
| その他 | 8.6% |

6.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【436件】

| 対応策 | 割合 |
|--------------------------------------|-------|
| 課題解決のため、通学区域の変更を行うべき | 49.8% |
| 課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する | 30.3% |
| 課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する | 13.8% |
| その他 | 6.1% |

7. 過大規模対策として「通学区域の変更」がどうしても必要となる場合、あなたの考え方に最も近いものを選びください。【436件】

| 考え方 | 割合 |
|--|-------|
| 過大規模校のデメリットを考えて、通学区域の変更を推進すべき | 20.4% |
| 学区変更はやむを得ないが、通学時間や通学時の安全性などに配慮してほしい | 55% |
| 市(教育委員会)が適切な学区変更案を提示してくれるだろうから、その決定に従う | 4.4% |
| 通学区域の変更は避けるべき。過大規模校となっても、他の手法で対応すべき | 15.1% |
| その他 | 5.1% |

8. 通学区域の変更を検討するうえで、あなたが重視すべきと考える要素を、最も重視すべき、2番目に重視、3番目に重視、4番目に重視、5番目に重視の順で教えてください。

| 要素 | 最も重視 | 2番目に重視 | 3番目に重視 | 4番目に重視 | 5番目に重視 |
|---------------|------|--------|--------|--------|--------|
| 通学距離 | 88件 | 97件 | 128件 | 89件 | 34件 |
| 通学時間 | 33件 | 142件 | 170件 | 76件 | 15件 |
| 通学時の安全性 | 242件 | 95件 | 83件 | 14件 | 0件 |
| 自治会・町内会の一体性 | 8件 | 21件 | 16件 | 89件 | 302件 |
| 適正な児童・生徒数、学級数 | 65件 | 81件 | 39件 | 168件 | 83件 |

9. 対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)についてどう思いますか。【436件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生から) | 42.2% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から) | 10.6% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から) | 19.5% |
| 反対 | 16.5% |
| わからない | 11.2% |

10. 前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【83件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・距離が子どもの負担になるから | 77.1% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 59% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 54.2% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 49.4% |
| その他 | 32.4% |

11. 徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【436 件】

| 通学距離(時間) | 割合 |
|--------------------|-------|
| 500m以内(5分～10分程度) | 6.2% |
| 1km以内(10分～20分程度) | 50.5% |
| 1.5km以内(20分～30分程度) | 33.9% |
| 2km以内(30分～40分程度) | 9.2% |
| 2.5km以内(40分～50分程度) | 0.2% |
| 3km以内(50分～60分程度) | 0% |
| 3km超(60分超) | 0% |

12. 通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【436 件】

| 配慮 | 割合 |
|-------------------|-------|
| スクールバスを運行する | 85.1% |
| 通学距離が長くても徒歩で構わない | 3.9% |
| バス等の公共交通機関の利用を認める | 1.8% |
| 自転車の利用を認める | 2.8% |
| その他 | 6.4% |

13. 対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【436 件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生から) | 39% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から) | 10.3% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1～5年生から) | 21.1% |
| 反対 | 17.4% |
| わからない | 12.2% |

14. 前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【85 件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・方法が子どもの負担になるから | 61.2% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 48.2% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 45.9% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 65.9% |
| その他 | 46.8% |

15.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【436件】

| 対応策 | 割合 |
|-----------------------------------|-------|
| 対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施 | 28% |
| 対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施 | 20.2% |
| 対応策(1)と対応策(2)の両方を実施 | 38.5% |
| なにもする必要はない | 3.7% |
| その他 | 9.6% |

16.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数選択可)【436件】

| 項目 | 割合 |
|------------------|-------|
| 家から近い | 83.7% |
| 駅から近い | 2.1% |
| 児童が多い | 4.8% |
| 児童が少ない | 5.7% |
| 安全に通学できる | 84.6% |
| 学力の向上が期待できる | 46.8% |
| 運動能力の向上が期待できる | 29.6% |
| 学校行事が充実している | 36% |
| 友人関係が良好、トラブルが少ない | 68.1% |
| 進学したい中学校の通学区域 | 19% |
| その他 | 4.4% |

17.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【178件】

別紙の通り

【ひがし野一・四丁目地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【88件】

| 地区名 | 割合 |
|---------|-------|
| ひがし野一丁目 | 39.8% |
| ひがし野四丁目 | 60.2% |

2.お住いの居住形態を教えてください。【88件】

| 居住形態 | 割合 |
|-------|-------|
| 戸建 | 51.1% |
| マンション | 31.8% |
| アパート | 17% |

3.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【88件】

| ご家族の状況 | 割合 |
|-----------------------|-------|
| 現在黒内小学校に通っている子どもがいる | 38.6% |
| 現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる | 1.1% |
| 未就学児のきょうだいがいる | 51.1% |
| 中学生のきょうだいがいる | 3.4% |
| 高校生以上のきょうだいがいる | 13.6% |
| 子どもはいない | 13.6% |

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

4.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【88件】

| 対応策 | 割合 |
|--------------------------------------|-------|
| 課題解決のため、通学区域の変更で対応する | 17% |
| 課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する | 29.5% |
| 課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する | 23.9% |
| その他 | 29.6% |

5.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、ひがし野一・四丁目が含まれていることについてどう思いますか。【88件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生から) | 13.6% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から) | 2.3% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から) | 3.4% |
| 反対 | 75% |
| その他 | 5.7% |

6.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【68件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・距離が子どもの負担になるから | 98.5% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 30.9% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 20.6% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 51.5% |
| その他 | 36% |

7.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【88件】

| 通学距離(時間) | 割合 |
|--------------------|-------|
| 500m以内(5分~10分程度) | 13.6% |
| 1km以内(10分~20分程度) | 75% |
| 1.5km以内(20分~30分程度) | 6.8% |
| 2km以内(30分~40分程度) | 3.4% |
| 2.5km以内(40分~50分程度) | 0% |
| 3km以内(50分~60分程度) | 0% |
| 3km超(60分超) | 1.1% |

8.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【88件】

| 配慮 | 割合 |
|-------------------|-------|
| スクールバスを運行する | 78.4% |
| 通学距離が長くても徒歩で構わない | 3.4% |
| バス等の公共交通機関の利用を認める | 2.3% |
| 自転車の利用を認める | 2.3% |
| その他 | 13.6% |

9.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【88件】

| 意見 | 割合 |
|-------|-------|
| 賛成 | 51.1% |
| 反対 | 22.7% |
| わからない | 26.1% |

10.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【20件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-----|
| 通学時間・方法が子どもの負担になるから | 75% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 35% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 15% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 50% |
| その他 | 50% |

11.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【88件】

| 対応策 | 割合 |
|-----------------------------------|-------|
| 対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施 | 3.4% |
| 対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施 | 30.7% |
| 対応策(1)と対応策(2)の両方を実施 | 19.3% |
| なにもする必要はない | 9.1% |
| その他 | 37.5% |

12.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【88件】

| 項目 | 割合 |
|------------------|-------|
| 家から近い | 87.5% |
| 駅から近い | 5.7% |
| 児童が多い | 6.8% |
| 児童が少ない | 6.8% |
| 安全に通学できる | 80.7% |
| 学力の向上が期待できる | 38.6% |
| 運動能力の向上が期待できる | 26.1% |
| 学校行事が充実している | 22.7% |
| 友人関係が良好、トラブルが少ない | 54.5% |
| 進学したい中学校の通学区域 | 21.6% |
| その他 | 3.3% |

13.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【61件】

別紙の通り

【土塔本町地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【24 件】

| 居住形態 | 割合 |
|-------|------|
| 戸建 | 100% |
| マンション | 0% |
| アパート | 0% |

2.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【24 件】

| ご家族の状況 | 割合 |
|-----------------------|-------|
| 現在黒内小学校に通っている子どもがいる | 41.7% |
| 現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる | 0% |
| 未就学児のきょうだいがいる | 66.7% |
| 中学生のきょうだいがいる | 4.2% |
| 高校生以上のきょうだいがいる | 8.3% |
| 子どもはいない | 4.2% |

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【24 件】

| 対応策 | 割合 |
|--------------------------------------|-------|
| 課題解決のため、通学区域の変更を行うべき | 25% |
| 課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する | 45.8% |
| 課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する | 8.3% |
| その他 | 20.9% |

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、土塔本町が含まれていることについてどう思いますか。【24 件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------------|-------|
| 賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から) | 16.7% |
| 賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から) | 4.2% |
| 賛成(対象学年が令和 7 年度 1~5 年生から) | 0% |
| 反対 | 79.2% |

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【19件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・距離が子どもの負担になるから | 52.6% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 47.4% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 47.4% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 47.4% |
| その他 | 68.9% |

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【24件】

| 通学距離(時間) | 割合 |
|--------------------|-------|
| 500m以内(5分～10分程度) | 0% |
| 1km以内(10分～20分程度) | 75% |
| 1.5km以内(20分～30分程度) | 16.7% |
| 2km以内(30分～40分程度) | 8.3% |
| 2.5km以内(40分～50分程度) | 0% |
| 3km以内(50分～60分程度) | 0% |
| 3km超(60分超) | 0% |

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【24件】

| 配慮 | 割合 |
|-------------------|-------|
| スクールバスを運行する | 50% |
| 通学距離が長くても徒歩で構わない | 8.3% |
| バス等の公共交通機関の利用を認める | 16.7% |
| 自転車の利用を認める | 4.2% |
| その他 | 20.8% |

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【24件】

| 意見 | 割合 |
|-------|-------|
| 賛成 | 79.2% |
| 反対 | 0% |
| わからない | 20.8% |

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【1件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|------|
| 通学時間・方法が子どもの負担になるから | 100% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 100% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 100% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 0% |
| その他 | 0% |

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【24件】

| 対応策 | 割合 |
|-----------------------------------|-------|
| 対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施 | 4.2% |
| 対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施 | 62.5% |
| 対応策(1)と対応策(2)の両方を実施 | 12.5% |
| なにもする必要はない | 0% |
| その他 | 20.8% |

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【24件】

| 項目 | 割合 |
|------------------|-------|
| 家から近い | 75% |
| 駅から近い | 4.2% |
| 児童が多い | 4.2% |
| 児童が少ない | 4.2% |
| 安全に通学できる | 83.3% |
| 学力の向上が期待できる | 50% |
| 運動能力の向上が期待できる | 29.2% |
| 学校行事が充実している | 29.2% |
| 友人関係が良好、トラブルが少ない | 66.7% |
| 進学したい中学校の通学区域 | 33.3% |
| その他 | 8.4% |

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【18件】

別紙の通り

【土塔新山地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【24 件】

| 居住形態 | 割合 |
|-------|------|
| 戸建 | 100% |
| マンション | 0% |
| アパート | 0% |

2.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【24 件】

| ご家族の状況 | 割合 |
|-----------------------|-------|
| 現在黒内小学校に通っている子どもがいる | 37.5% |
| 現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる | 12.5% |
| 未就学児のきょうだいがいる | 54.2% |
| 中学生のきょうだいがいる | 4.2% |
| 高校生以上のきょうだいがいる | 4.2% |
| 子どもはいない | 0% |

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【24 件】

| 対応策 | 割合 |
|--------------------------------------|-------|
| 課題解決のため、通学区域の変更を行うべき | 45.8% |
| 課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する | 29.2% |
| 課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する | 25% |
| その他 | 0% |

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、土塔新山が含まれていることについてどう思いますか。【24 件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------------|-------|
| 賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から) | 25% |
| 賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から) | 8.3% |
| 賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から) | 12.5% |
| 反対 | 54.2% |
| わからない | 0% |

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【13件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・距離が子どもの負担になるから | 46.2% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 23.1% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 7.7% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 23.1% |
| その他 | 53.9% |

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【24件】

| 通学距離(時間) | 割合 |
|--------------------|-------|
| 500m以内(5分～10分程度) | 8.3% |
| 1km以内(10分～20分程度) | 50% |
| 1.5km以内(20分～30分程度) | 29.2% |
| 2km以内(30分～40分程度) | 8.3% |
| 2.5km以内(40分～50分程度) | 4.2% |
| 3km以内(50分～60分程度) | 0% |
| 3km超(60分超) | 0% |

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【24件】

| 配慮 | 割合 |
|-------------------|-------|
| スクールバスを運行する | 79.2% |
| 通学距離が長くても徒歩で構わない | 4.2% |
| バス等の公共交通機関の利用を認める | 4.2% |
| 自転車の利用を認める | 0% |
| その他 | 12.6% |

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【24件】

| 意見 | 割合 |
|-------|-------|
| 賛成 | 62.5% |
| 反対 | 16.7% |
| わからない | 20.8% |

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【4件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-----|
| 通学時間・方法が子どもの負担になるから | 50% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 25% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 25% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 25% |
| その他 | 50% |

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【24 件】

| 対応策 | 割合 |
|-----------------------------------|-------|
| 対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施 | 8.3% |
| 対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施 | 37.5% |
| 対応策(1)と対応策(2)の両方を実施 | 33.3% |
| なにもする必要はない | 4.2% |
| その他 | 16.8% |

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【24 件】

| 項目 | 割合 |
|------------------|-------|
| 家から近い | 62.5% |
| 駅から近い | 0% |
| 児童が多い | 0% |
| 児童が少ない | 12.5% |
| 安全に通学できる | 62.5% |
| 学力の向上が期待できる | 20.8% |
| 運動能力の向上が期待できる | 20.8% |
| 学校行事が充実している | 25% |
| 友人関係が良好、トラブルが少ない | 50% |
| 進学したい中学校の通学区域 | 50% |
| その他 | 25.2% |

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【19 件】

別紙の通り

【中央二丁目(レクセルプラザ守谷)地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【4件】

| ご家族の状況 | 割合 |
|-----------------------|------|
| 現在黒内小学校に通っている子どもがいる | 0% |
| 現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる | 0% |
| 未就学児のきょうだいがいる | 100% |
| 中学生のきょうだいがいる | 0% |
| 高校生以上のきょうだいがいる | 0% |
| 子どもはいない | 0% |

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

2.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【4件】

| 対応策 | 割合 |
|--------------------------------------|-----|
| 課題解決のため、通学区域の変更を行うべき | 0% |
| 課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する | 50% |
| 課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する | 25% |
| その他 | 25% |

3.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、レクセルプラザ守谷が含まれていることについてどう思いますか。【4件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------|-----|
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生から) | 25% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から) | 0% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から) | 0% |
| 反対 | 75% |
| わからない | 0% |

4.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【3件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・距離が子どもの負担になるから | 100% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 0% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 0% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 33.3% |
| その他 | 33.3% |

5.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【4件】

| 通学距離(時間) | 割合 |
|--------------------|-----|
| 500m以内(5分～10分程度) | 25% |
| 1km以内(10分～20分程度) | 75% |
| 1.5km以内(20分～30分程度) | 0% |
| 2km以内(30分～40分程度) | 0% |
| 2.5km以内(40分～50分程度) | 0% |
| 3km以内(50分～60分程度) | 0% |
| 3km超(60分超) | 0% |

6.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【4件】

| 配慮 | 割合 |
|-------------------|-----|
| スクールバスを運行する | 75% |
| 通学距離が長くても徒歩で構わない | 25% |
| バス等の公共交通機関の利用を認める | 0% |
| 自転車の利用を認める | 0% |
| その他 | 0% |

7.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【4件】

| 意見 | 割合 |
|-------|------|
| 賛成 | 100% |
| 反対 | 0% |
| わからない | 0% |

8.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【0件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|----|
| 通学時間・方法が子どもの負担になるから | 0% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 0% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 0% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 0% |
| その他 | 0% |

9.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【4件】

| 対応策 | 割合 |
|-----------------------------------|-----|
| 対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施 | 0% |
| 対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施 | 25% |
| 対応策(1)と対応策(2)の両方を実施 | 50% |
| なにもする必要はない | 0% |
| その他 | 25% |

10.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【4件】

| 項目 | 割合 |
|------------------|------|
| 家から近い | 100% |
| 駅から近い | 0% |
| 児童が多い | 0% |
| 児童が少ない | 50% |
| 安全に通学できる | 75% |
| 学力の向上が期待できる | 0% |
| 運動能力の向上が期待できる | 0% |
| 学校行事が充実している | 25% |
| 友人関係が良好、トラブルが少ない | 75% |
| 進学したい中学校の通学区域 | 0% |
| その他 | 0% |

11.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【2件】

別紙の通り

【原本町地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【3件】

| 居住形態 | 割合 |
|-------|------|
| 戸建 | 100% |
| マンション | 0% |
| アパート | 0% |

2.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【3件】

| ご家族の状況 | 割合 |
|-----------------------|-------|
| 現在黒内小学校に通っている子どもがいる | 66.7% |
| 現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる | 0% |
| 未就学児のきょうだいがいる | 66.7% |
| 中学生のきょうだいがいる | 0% |
| 高校生以上のきょうだいがいる | 0% |
| 子どもはいない | 33.3% |

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【3件】

| 対応策 | 割合 |
|--------------------------------------|-------|
| 課題解決のため、通学区域の変更を行うべき | 66.7% |
| 課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する | 33.3% |
| 課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する | 0% |
| その他 | 0% |

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、原本町が含まれていることについてどう思いますか。【3件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生から) | 66.7% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から) | 0% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から) | 0% |
| 反対 | 33.3% |
| わからない | 0% |

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【1件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|------|
| 通学時間・距離が子どもの負担になるから | 100% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 0% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 0% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 0% |
| その他 | 0% |

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【3件】

| 通学距離(時間) | 割合 |
|--------------------|-------|
| 500m以内(5分～10分程度) | 0% |
| 1km以内(10分～20分程度) | 0% |
| 1.5km以内(20分～30分程度) | 33.3% |
| 2km以内(30分～40分程度) | 66.7% |
| 2.5km以内(40分～50分程度) | 0% |
| 3km以内(50分～60分程度) | 0% |
| 3km超(60分超) | 0% |

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【3件】

| 配慮 | 割合 |
|-------------------|-------|
| スクールバスを運行する | 66.7% |
| 通学距離が長くても徒歩で構わない | 0% |
| バス等の公共交通機関の利用を認める | 0% |
| 自転車の利用を認める | 33.3% |
| その他 | 0% |

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【0件】

| 意見 | 割合 |
|-------|------|
| 賛成 | 100% |
| 反対 | 0% |
| わからない | 0% |

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【1件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|----|
| 通学時間・方法が子どもの負担になるから | 0% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 0% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 0% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 0% |
| その他 | 0% |

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【3件】

| 対応策 | 割合 |
|-----------------------------------|-------|
| 対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施 | 33.3% |
| 対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施 | 33.3% |
| 対応策(1)と対応策(2)の両方を実施 | 33.3% |
| なにもする必要はない | 0% |
| その他 | 0% |

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【3件】

| 項目 | 割合 |
|------------------|-------|
| 家から近い | 33.3% |
| 駅から近い | 0% |
| 児童が多い | 0% |
| 児童が少ない | 0% |
| 安全に通学できる | 66.7% |
| 学力の向上が期待できる | 0% |
| 運動能力の向上が期待できる | 0% |
| 学校行事が充実している | 0% |
| 友人関係が良好、トラブルが少ない | 0% |
| 進学したい中学校の通学区域 | 0% |
| その他 | 0% |

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【1件】

別紙の通り

【大原地区アンケート】

回答なし

【松並青葉地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【581件】

| 地区名 | 割合 |
|---------|-------|
| 松並青葉一丁目 | 22.1% |
| 松並青葉二丁目 | 31.9% |
| 松並青葉三丁目 | 21.4% |
| 松並青葉四丁目 | 17.6% |
| レーベン守谷 | 7.1% |

2.お住いの居住形態を教えてください。【581件】

| 居住形態 | 割合 |
|-------|-------|
| 戸建 | 80.7% |
| マンション | 18.2% |
| アパート | 1% |

3.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【581件】

| ご家族の状況 | 割合 |
|-----------------------|-------|
| 現在黒内小学校に通っている子どもがいる | 41.7% |
| 現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる | 2.4% |
| 未就学児のきょうだいがいる | 70.9% |
| 中学生のきょうだいがいる | 6.4% |
| 高校生以上のきょうだいがいる | 1.7% |
| 子どもはいない | 1.9% |

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

4.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの3部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【581件】

| 対応策 | 割合 |
|--------------------------------------|-------|
| 課題解決のため、通学区域の変更で対応する | 43.5% |
| 課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する | 30.8% |
| 課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する | 14.1% |
| その他 | 11.6% |

5.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)についてどう思いますか。【581件】

| 意見 | 割合 |
|-------|-------|
| 賛成 | 66.5% |
| 反対 | 17.8% |
| わからない | 15.7% |

6.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【112件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・距離が子どもの負担になるから | 74.1% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 29.5% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 23.2% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 51.8% |
| その他 | 36.9% |

7.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【581件】

| 意見 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生から) | 31.8% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1年生と2年生から) | 8.4% |
| 賛成(対象学年が令和7年度1~5年生から) | 17.6% |
| 反対 | 33.7% |
| わからない | 8.4% |

8.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【208件】

| 理由 | 割合 |
|-------------------------|-------|
| 通学時間・方法が子どもの負担になるから | 68.3% |
| 新しい友人関係に慣れるか不安だから | 35.6% |
| 新しい教育環境に慣れるか不安だから | 27.9% |
| 緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから | 68.8% |
| その他 | 51.8% |

9.スクールバス導入を実施した場合、現時点で移動しても良いと思われますか。【568件】

(その他には、「…なら考えても良い」などを記載してください。)

| 意見 | 割合 |
|------|-------|
| 思う | 30.3% |
| 思わない | 49.1% |
| その他 | 20.6% |

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【581件】

| 対応策 | 割合 |
|-----------------------------------|-------|
| 対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施 | 26% |
| 対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施 | 11.4% |
| 対応策(1)と対応策(2)の両方を実施 | 44.4% |
| なにもする必要はない | 2.4% |
| その他 | 15.8% |

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【581件】

| 項目 | 割合 |
|------------------|-------|
| 家から近い | 76.1% |
| 駅から近い | 4.5% |
| 児童が多い | 3.8% |
| 児童が少ない | 7.7% |
| 安全に通学できる | 84.3% |
| 学力の向上が期待できる | 53.4% |
| 運動能力の向上が期待できる | 39.9% |
| 学校行事が充実している | 34.9% |
| 友人関係が良好、トラブルが少ない | 73.3% |
| 進学したい中学校の通学区域 | 19.4% |
| その他 | 6.6% |

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【323件】

別紙の通り